

# 羊たちのつぶやき

## 会報二か月間の成果発揮の議論



「過去の恋人の写真を保存するか？削除するか？」というお題でディベートを行いました。

保存派に角田、川田、浜村 削除派に村上、関戸、山口(貴)の各氏による論戦が行われました。立論では、角田さんの「現在の幸せを再確認するために写真は保存しておくべき」との議論に対し、村上さんは「写真はきつぱり削除し、過去を振り返らず前を向いて生きていこう」と応じました。注目の反論では、川田さんが飛び道具とも言える根拠を披露して立論の妥当性を問うたのに対し、関戸さんは保存した際のデメリットについて言及する手法を取りました。結論は濱村さんの関西弁を駆使した、たみかけるような自説に対して、山口さんは議論の流れを再度おさらいして、いかに自分たちの主張が優れているかということを通じて、ディベートは終了しました。審判長の迫田さんから削除派に軍配が上がりましたが、両陣営とも二か月に及ぶ打ち合わせの成果が十分に発揮された議論でした。

## 福祉とグルメ委員会



日時 2月19日 19:00  
場所 中部地区公民館

「職場のメンタルヘルスを考える」と題し、オープン委員会を実施しました。職場でのさまざまな問題がこころに及ぼす影響を考えました。講師自身もうつ状態に苦しんだという体験を聞きながら、社員のメンタルの状態には常に気をつけていなければならないと自戒しました。

## 次回例会：テーマは「食」

4月例会は福祉とグルメの委員会が担当します。「食」にテーマを絞り、佐世保の名物である魚をみなさんで考えたいと思います。もちろん、講義の後にはおいしく食べることも考えています。日程や場所などが決まりましたらお知らせいたします。多数のご参加をお待ちしております。

## 委員会報告

### ◆総務親睦委員会

日時 2月27日  
場所 水月  
3月の担当例会「男のワイルドクッキング」について話し合いを行いました。懇親も兼ねた委員会で盛況のうちに終了しました。



### ◆佐世保ユニカル委員会

3月18日に委員会を予定していましたが、委員長が退会するため新委員長、副委員長の選出と承認を行いました。

## 山領副会長'S VOICE



### 「常識は覆される」

常識は覆されると思いませんか？最近Facebookで、「朝食が体に重要という常識は嘘だった」という投稿を読みました。朝食は健康の敵なる説まで掲載されています。重要であるとのこと。そう言えば、チンパンジーを使った老化を調べる長期実験でも、空腹時の重要性が実証されたという報告をテレビで観たなあ。朝食は体に良い」を長年信

じた。何となくという栄養学の学術誌に朝食を食べるグループと食べないグループに分けて調査をした結果、両者の健康状態に全く違いはなかったという報告が発表されたそうです。更に、朝食は健康の敵なる説まで掲載されています。重要であるとのこと。そう言えば、チンパンジーを使った老化を調べる長期実験でも、空腹時の重要性が実証されたという報告をテレビで観たなあ。朝食は体に良い」を長年信



2014慶祝例会ではお世話になりました。母親業に終わりはないけれど私もこれで4人を手元から送りだした自分の時間を持てるようになる。私にとって新しいスタートになる。未来に度胸を持って「これからの私」を生きたいと思う。

## 特別寄稿 「頑張ってきたママとして」 池本あきこ

3月1日、末娘の卒業式。振り返ると4人合わせて幼稚園9年、小学校18年、中学校11年、高校11年、私は一年たりとも役員をしなかった年はなかったと思う。その間、どれだけの人たちに協力していただき助けられてきたことだろう。毎年、親子運動会や懇親会での歌や踊りのパフォーマンスを企画し、部活の試合では一丸となって大きな声で応援し、資源回収、餅つき、キャンプ等々数え切れない思い出がある。31年間、お弁当を作り続け、他人の子たちのそれぞれの友達が遊びにくるので玄関に入りきれないくらい靴が並び、おやつ程度では間に合わないので大皿におにぎりを何十個も盛ってテーブルに置き仕事に出かけていた。毎朝庭先には運動会の万国旗のように色とりどりの洗濯物をなびかせていた。一人おぶって、一人をベビーカーに乗せ、片方で一人手を引いて傘をさして夕飯の買い物に出かけ、キャッキャと騒々しい毎日に私はいつも慌ただしく走り回っていた。あそこ、走馬灯のように駆け巡った。

特にこの3年間、私の母校でもあり、パト部チアガールの部活も私の後輩になった娘の高校生活は私も高校生になりきっていた。部活の応援に行くと「先輩〜！」と寄ってきてくれ、3年生にもなると娘の友達から「あきこ」と呼ばれるほどになっていた(笑)生徒会活動、体育祭の応援団・舞踊、文化祭のバザー、マラソン大会のうど

## ランタンフェスティバルに羊のオブジェ



先日閉幕したランフェス。羊をかたどった巨大オブジェが話題になりました。群れを作る羊は家族の安泰を意味し、吉祥の光を受けて万事思い通りになるとか。そして「卒業を祝う会」3年間一緒に役員をしてきた仲間と何度も練習したゴスペラーズのハモネブを披露した。そして最後に先生たちに感謝の気持ちを込めていきものがかりの「ありがと」を歌った。この1曲に私の想いの全てを込めて歌った。中学校の卒業式、4人分の保護者代表の謝辞を述べた時以上の感慨深いものがあった。土日祝日も返上で早朝から夜遅くまで子ども達の受験のために尽して下さった先生たち。時には体を張って娘を守り、励まし支えて下さった。一緒に歌っている仲間たちと出会えた喜びと連帯感に感謝の気持ちで胸が張り裂けそうになり、涙が溢れて止まらなかった。

先生たちと一緒に働きたいという娘と、一緒に働ける日を楽しみにしていると言った下さる先生たちに恵まれ本当にしあわせだった。母親業に終わりはないけれど私もこれで4人を手元から送りだした自分の時間を持てるようになる。私にとって新しいスタートになる。未来に度胸を持って「これからの私」を生きたいと思う。

突然の転勤命令が下り、まさに「委員会放り投げ」状態で退会するのは非常に心苦しい。サラリーマンの宿命である異動は5回目である。すべてをチャラにして新しい職場に赴くことは、飽きっぽい性格の私にとって辛いことでもある。会則では退会すると再入会はできないとある。将来また佐世保に赴任してもシーブクラブに入会できないことは大変に寂しい。5年間の皆様との友情を胸に、新たな土地でがんばります。ありがとうございました。(繁)

濱村会員 お誕生日おめでとうございます

編集後記